

農地集積・集約化の推進に関する研修会開催要領

～農地中間管理機構のさらなる活用に向けて～

1 目的

本県においては、農地中間管理事業の推進に関する法律に基づき、公益社団法人茨城県農林振興公社を農地中間管理機構に指定し、担い手への農地集積・集約化に取り組んでいる。

昨年度の本県における、農地中間管理事業による農地の貸付実績は1,681haとなったところであるが、農業構造の改革と生産コストの削減を図るためには、なお一層の担い手への農地集積・集約化が強く求められている。

このため、市町村、農業委員会、JA、土地改良区、農業者団体等を対象に、農地中間管理事業の方策等に係る研修会を開催し、さらなる担い手への農地集積・集約化の推進を図る。

2 日時 平成29年7月14日（金）13：30～

3 場所 ひたちなか市文化会館 大ホール
茨城県ひたちなか市青葉町1-1 TEL：029-275-1122（代表）

4 内容

（1）基調講演（13:40～14:40）

講師：「農地中間管理機構による担い手への農地の集積・集約化の推進」

農林水産省 大臣官房審議官 山北 幸泰 氏

（2）優良事例（14:50～15:50） 2事例（30分×2）

・東海村「優良農地を守るために！」

発表者：農業委員会事務局長 澤畑 佳夫 氏

・かすみがうら市「土地改良区における農地集積への取組について
～ 農地中間管理事業を活用して ～」

発表者：一の瀬土地改良区理事長 谷中 昌 氏

5 主催 茨城県農地中間管理機構（公益社団法人茨城県農林振興公社）
茨城県

6 後援 一般社団法人茨城県農業会議
茨城県農業協同組合中央会
茨城県土地改良事業団体連合会

7 参集者 担い手（生産者5団体）、市町村、農業委員会（農業委員・農地利用最適化推進委員）、
JA、土地改良区、関係機関・団体 等

8 参加者 研修会当日 1,200名参加